

笑顔があふれるまちを美しく。 前橋市の景観に関するアンケートにご協力ください

「景観」とは、目に見える風景や空間の全体的な印象・雰囲気を指し、具体的には、赤城山の稜線、利根川などの自然環境や、建築物・道路といった人工的な街なみ、伝統行事が織りなす「まち」の視覚的なイメージのことで、都市の魅力をつくる重要な要素の一つです。

本市では、前橋ならではの景観を「共有の財産」として受け継ぎ、地域特性を活かし新たな価値を加え、美しく調和の取れた「まち」を目指すための基本的な方針を景観計画に定めています。

この景観計画改定の参考とするため、皆さまの景観に関するご意見を教えてください。

○前橋市

前橋市景観計画の改定方針について

1 改定の背景

前橋市は、平成21年の中核市への移行に伴い、景観法が定める景観行政団体となり、同年に前橋市景観計画並びに景観条例を定めました（翌年から施行）。それから16年が経過する中で、景観に関わる各種行政計画（第七次前橋市総合計画、前橋市都市計画マスタープラン等）が策定・改定され、計画策定時点にはなかった新たな計画（アーバンデザイン、歴史的風致維持向上計画等）やそれに関連した取り組みもスタートしていることから、景観形成のこれまでの成果と課題を総括したうえで、これからの景観保全・景観形成のあり方を示すため、現計画の共通指針「人が生きる風景を守り、育む」を基本にしつつ、本市の景観を取り巻く様々な状況変化を考慮しながら、前橋市景観計画を改定します。

2 景観形成の方針

現計画で目指すものとして位置づけている「人が生きる風景を守り、育む」という目的を達成するため、その手段となる景観形成の方向性とテーマを定めています。

〈計画のテーマ〉「振り返りたくなる風景がある」

景観形成には長期的な視点が必要であることから、本市のこれまでの歩みを継承するとともに、その一貫性を担保するために、現在の計画のテーマ「振り返りたくなる風景がある」を継承することとします。

また、計画のテーマを具現化するために、現計画では景観形成方針（景観形成の基本的な方針）、体制整備方針（景観形成のための体制の整備）、観光整備方針（景観資源の保全・活用）を定めており、その内容を整理します。



3 新たな景観形成に向けて【新規】

現在進行している新たな計画等の要素を、景観計画に加えます。

① 歴史的風致維持向上計画（歴まち計画）との連携

歴まち計画では、「歴史的風致（歴史的な風情・情緒・たたずまいが感じられる一定のまとまり）」を3地域設定し、それぞれの維持向上を図るとしており、中でも「けやき並木通りにおける景観のあり方」と「歴史的風致が認められる範囲における規制・誘導策」は景観計画に委ねる指針が示されていることから、その要素を取り入れます。



② 赤城山の景観形成への取組み

群馬県と前橋市は、令和4年度に策定した「県立赤城公園の活性化に向けた基本計画」に基づき、自然豊かな赤城山の景観を守っていくことを目的に「赤城山景観ガイドライン」を策定しました。景観計画では県立赤城公園が自然公園に指定されることを踏まえ、ガイドラインの運用及び、景観誘導・景観形成の考え方を整理します。



③ 新しいまちづくりの取組みとの連携

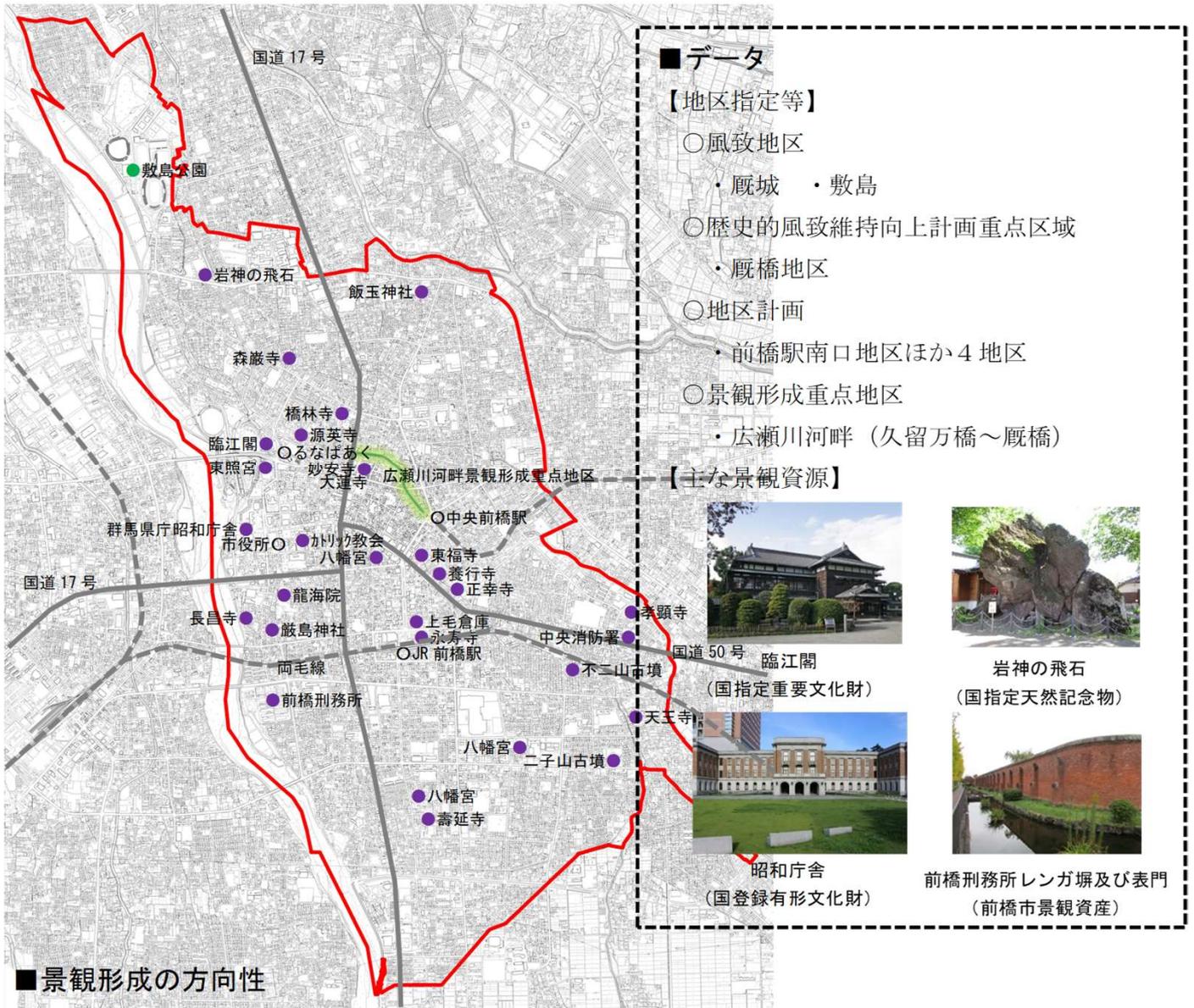
官民協働で策定したアーバンデザインにより、中心市街地では、その使い方やデザイン性を高めたまちづくりが進められています。また、県庁からJR前橋駅までのけやき並木通りでは「クリエイティブシティ構想」によるウォークアブルなまちづくりが進められており、こうした動きを踏まえ、中心市街地での都市的景観の形成に配慮します。



【本庁管内】

■当地区の特徴と課題

- 整然とした街並みが広がる本市の中心市街地で、JR 前橋駅や群馬県庁、商業施設、基幹病院などが集積し、前橋公園や敷島公園、広瀬川や馬場川などが彩りと潤いをもたらしています。
- 前橋城の城下町から県庁所在地、生糸のまち、戦後の生産都市へと変遷した歴史の面影が点在することから、地区の一部は歴史的風致維持向上計画の重点区域に指定されています。
- 中心商店街では、空き店舗や劣化した屋外広告物が景観阻害要因となっていました。近年では民間主導のまちづくりやアート活動が盛んになり、新たな景観形成が進みつつあります。



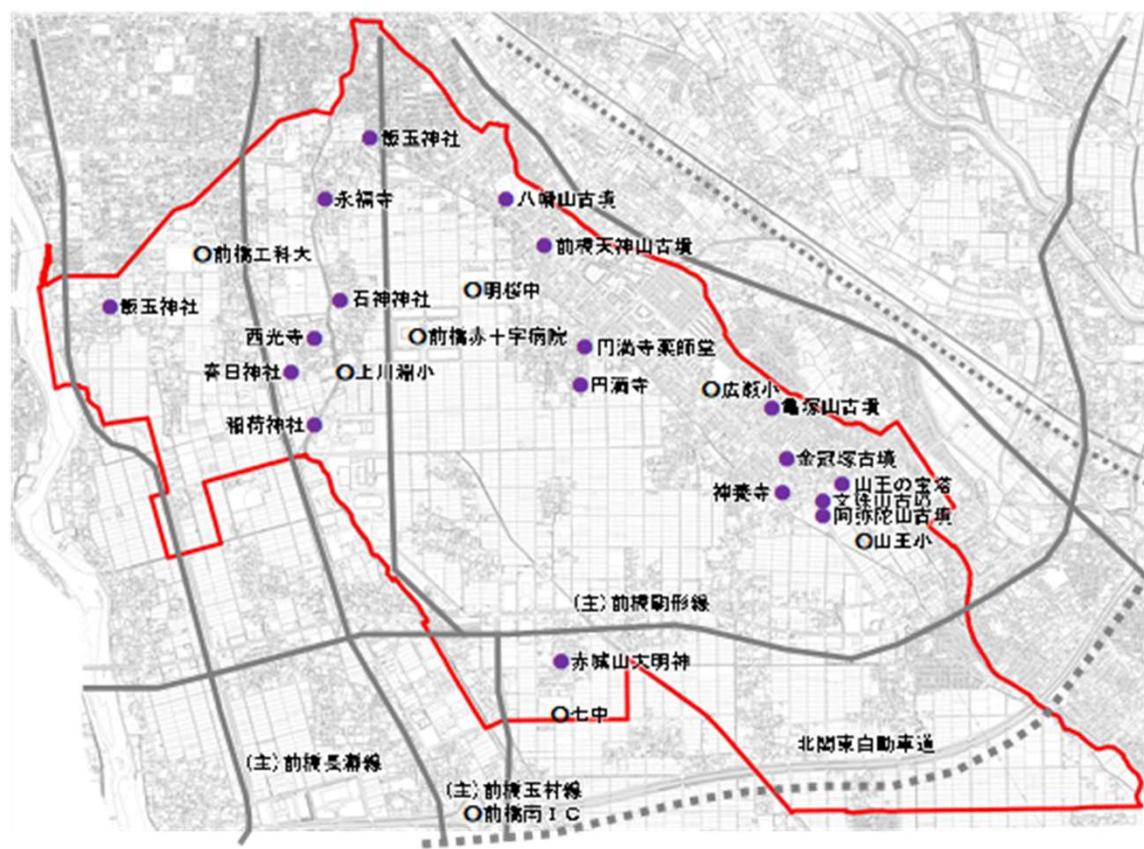
■景観形成の方向性

- 広瀬川河畔景観形成重点地区の拡張
 - ・歴史的風致維持向上計画（R4）において、景観形成重点地区の拡張が位置付けられています。
- けやき並木通り（JR 前橋駅前～群馬県庁）の新たな景観形成施策
 - ・アーバンデザイン（R1）におけるモデルプロジェクトエリアであり、旧都市景観条例における景観形成モデル地区の区域も含まれることから、景観形成からのアプローチが求められます。
- 敷島公園周辺の景観のあり方
 - ・敷島エリアグランドデザイン（R6）を生かした周辺エリアのあり方を模索する必要があります。

【上川淵地区】

■当地区の特徴と課題

- 当地区は、整然とした街並みの住宅地と工業地、平坦で広がりのある水田地帯、点在する農村集落で構成され、「美田」と称される田園風景と大きく開けた赤城山の眺望が特徴的です。
- 住宅地の一部は、「朝倉・広瀬古墳群」を開削した土地であるため、住宅地の中に大小の古墳が見られる独特の街並みとなっています。
- 農村集落の中には、「環濠屋敷」と呼ばれる古い屋敷構えを備えた住宅が散見されますが、時代の流れとともに減少傾向にあります。
- 令和元年に前橋赤十字病院が移転新築され、周辺道路の拡幅や新設等と相まって地区の発展が期待される一方、交通事情や地区景観の変化が懸念されています。



■データ

【地区指定等】

- 地区計画
 - ・西善住宅団地
 - ・中内地区
 - ・西善・中内地区

【主な景観資源】



八幡山古墳
(国指定史跡)



上川淵公民館上北分館から眺望する
赤城山(前橋市景観資産)



環濠屋敷

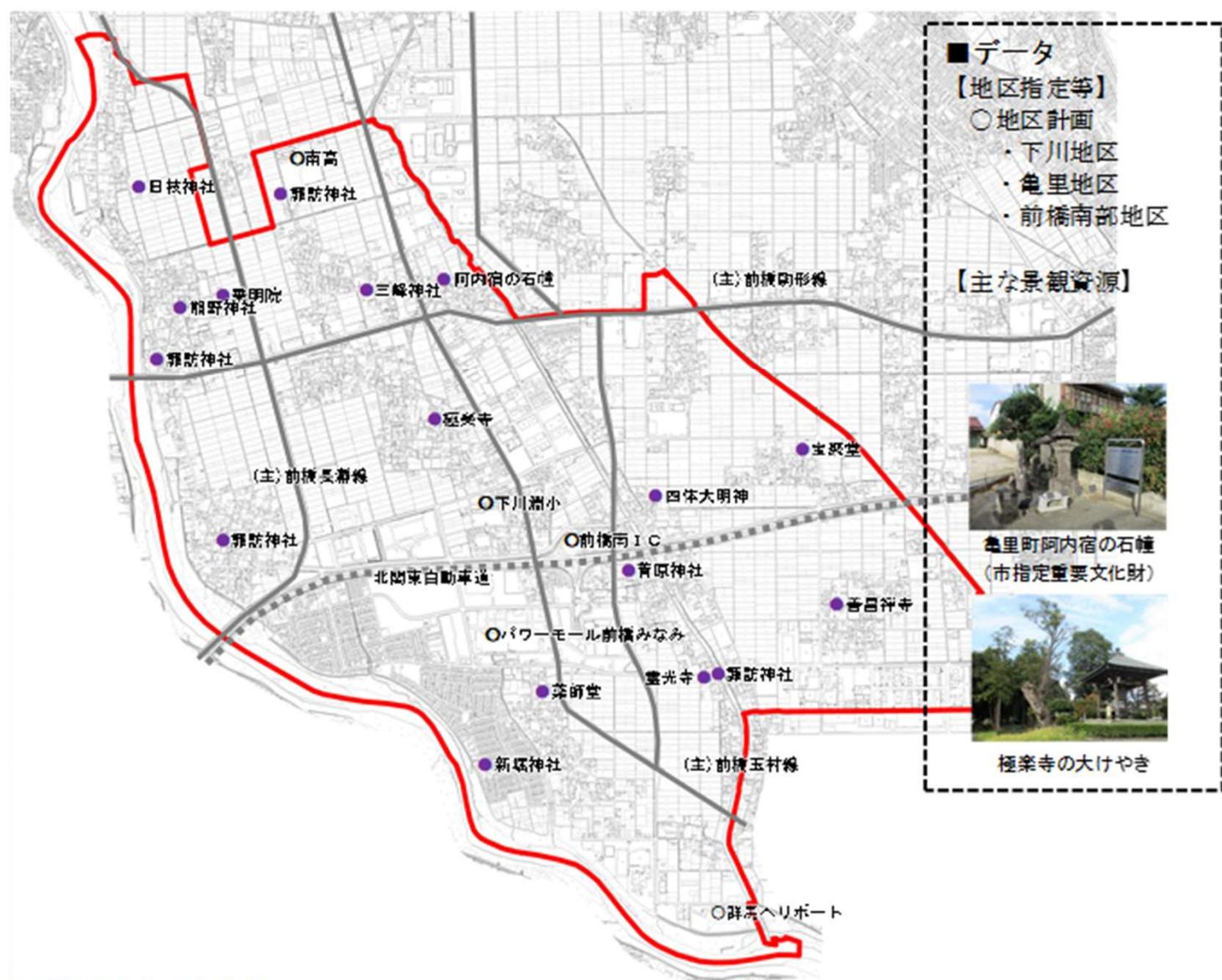
■景観形成の方向性

- 特徴的な地区景観の保全
 - ・当地区の特徴である「美田」と赤城山の眺望を保全する景観形成施策が求められます。
- 拠点施設の道路景観
 - ・前橋赤十字病院の周辺道路は、屋外広告物の適正配置には特に留意する必要があります。

【下川淵地区】

■当地区の特徴と課題

- 当地区は、整然とした街並みの住宅地と工業地、平坦な農地、農村集落で構成され、本市の南の玄関口である北関東自動車道・前橋南 IC 周辺を中心に発展を続けています。
- 利根川の橋上からの景色や田園風景越しに見る赤城山の眺望に優れ、点在する環濠屋敷や祭祀に由来する歴史的資源が、集落固有の景観を形成しています。
- 地区内には、北関東自動車道のほかにも地区を縦断・横断する幅員の広い道路が複数あり、地域の一体感の醸成や地域づくり活動への影響が懸念されています。
- IC に隣接する大型ショッピングモールは、本市の新名所として週末には市内外から大勢の来客がありますが、それに伴う交通渋滞の発生や住環境への影響が課題となっています。



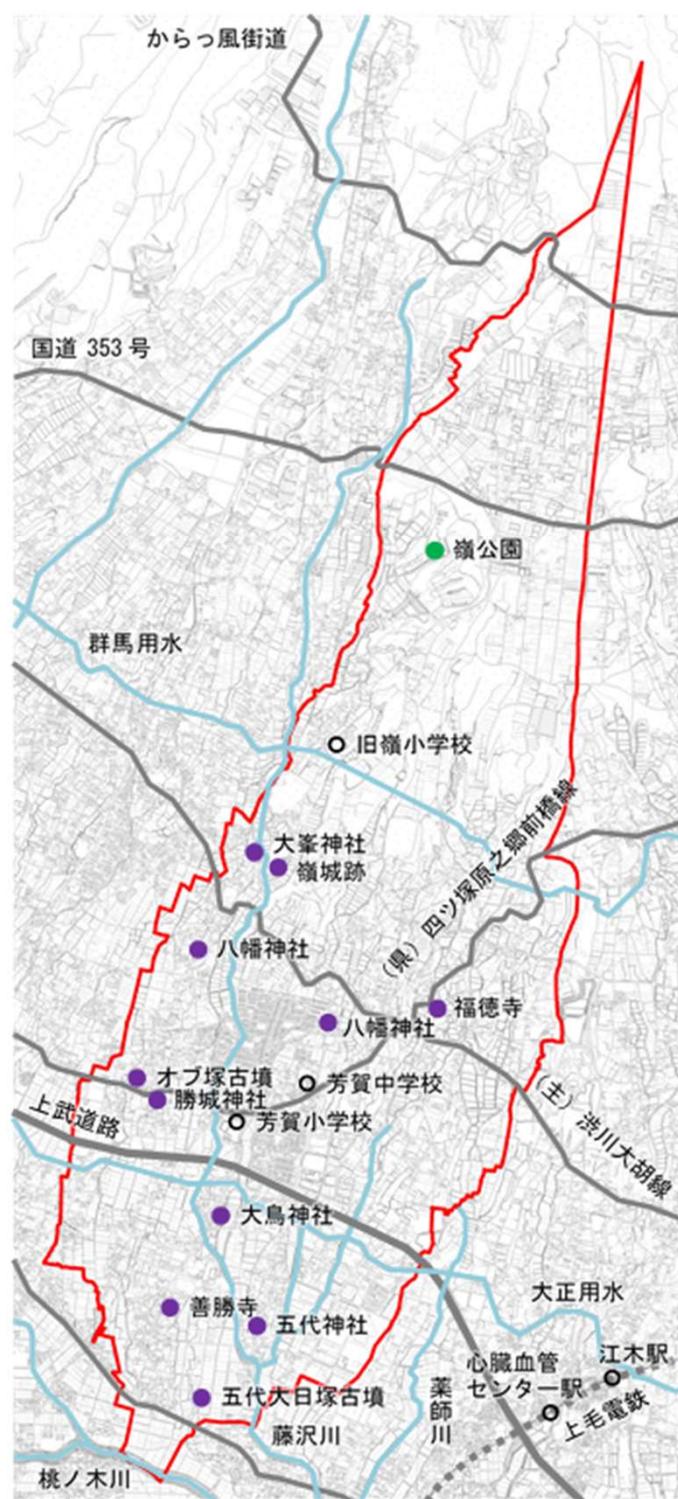
■景観形成の方向性

- 特徴的な地区景観の保全
 - ・当地区の特徴である赤城山の眺望と集落景観を保全する景観形成施策が求められます。
- 拠点周辺の道路景観
 - ・ショッピングモールの周辺道路は、屋外広告物の適正配置には特に留意する必要があります。

【芳賀地区】

■当地区の特徴と課題

- 赤城山のふもとに位置し、古くからの住宅地と農地、森林が大半を占め、地区の南部には昭和40～50年代にかけて開発された住宅地（団地）と工業地が広がっています。
- なだらかな傾斜から見下ろす夜景の美しさに優れ、住宅団地に見られる雑壇状の区画割や、祭祀に由来する歴史的資源、点在する古墳、養蚕農家などが固有の地区景観を形成しています。
- 地区の南北には、国道17号上武道路と国道353号が横断しており、各方面への交通アクセスは良いものの、地域の一体感の醸成や地域づくり活動への影響が懸念されています。



- 公営墓地である嶺公園を中心に、北部には豊かな森林と農地が残されていますが、近年、太陽光発電設備の設置が増加しており、自然環境や景観面への影響が課題となっています。

■データ

【地区指定等】

- 地区計画
 - ・五代南部団地

【主な景観資源】



鉄造阿彌陀如来坐像
(国指定重要文化財)



オビ塚古墳
(市指定史跡)



養蚕農家・小林邸
(前橋市景観資産)



端気町から眺望する赤城山
(前橋市景観資産)

■景観形成の方向性

- 特徴的な地区景観の保全
 - ・当地区の特徴である南方を見下ろす眺望と地区景観を保全する景観形成施策が求められます。
- 太陽光発電設備の適正設置
 - ・地区北部で増加している太陽光発電設備と自然環境・景観との調和を考える必要があります。

【桂萱地区】

■当地区の特徴と課題

- 市域の中央部に位置し、古くからの住宅地と農地が大半を占め、本庁管内に隣接する区域と東部の一部区域には整然とした街並みの住宅地が広がっています。
- 地区の一部は、剣術・新陰流の祖として知られる「上泉伊勢守」にまつわる歴史的風致が認められる範囲となっているほか、祭祀に由来する歴史的資源が各地域固有の景観を形成しています。
- 赤城南麓の斜面から続く寺沢川や薬師川、平坦な水田地帯を構成する桃ノ木川や赤城白川など、東西・南北方向の河川が生み出す斜面地の緑と田園風景が特徴的です。



○地区内を国道17号上武道路や主要県道、上毛電鉄が通り、交通機能が充実していますが、道路・公益施設間のアクセス向上と地区景観の保全とのバランスが求められています。

■データ

【地区指定等】

- 歴史的風致が認められる範囲
 - ・上泉町の一部
- 地区計画
 - ・富田地区

【主な景観資源】



上泉郷蔵
(県指定史跡)



老舗三俣せんべい本店
(前橋市景観資産)



上泉伊勢守銅像



桃ノ木川
サイクリングロード

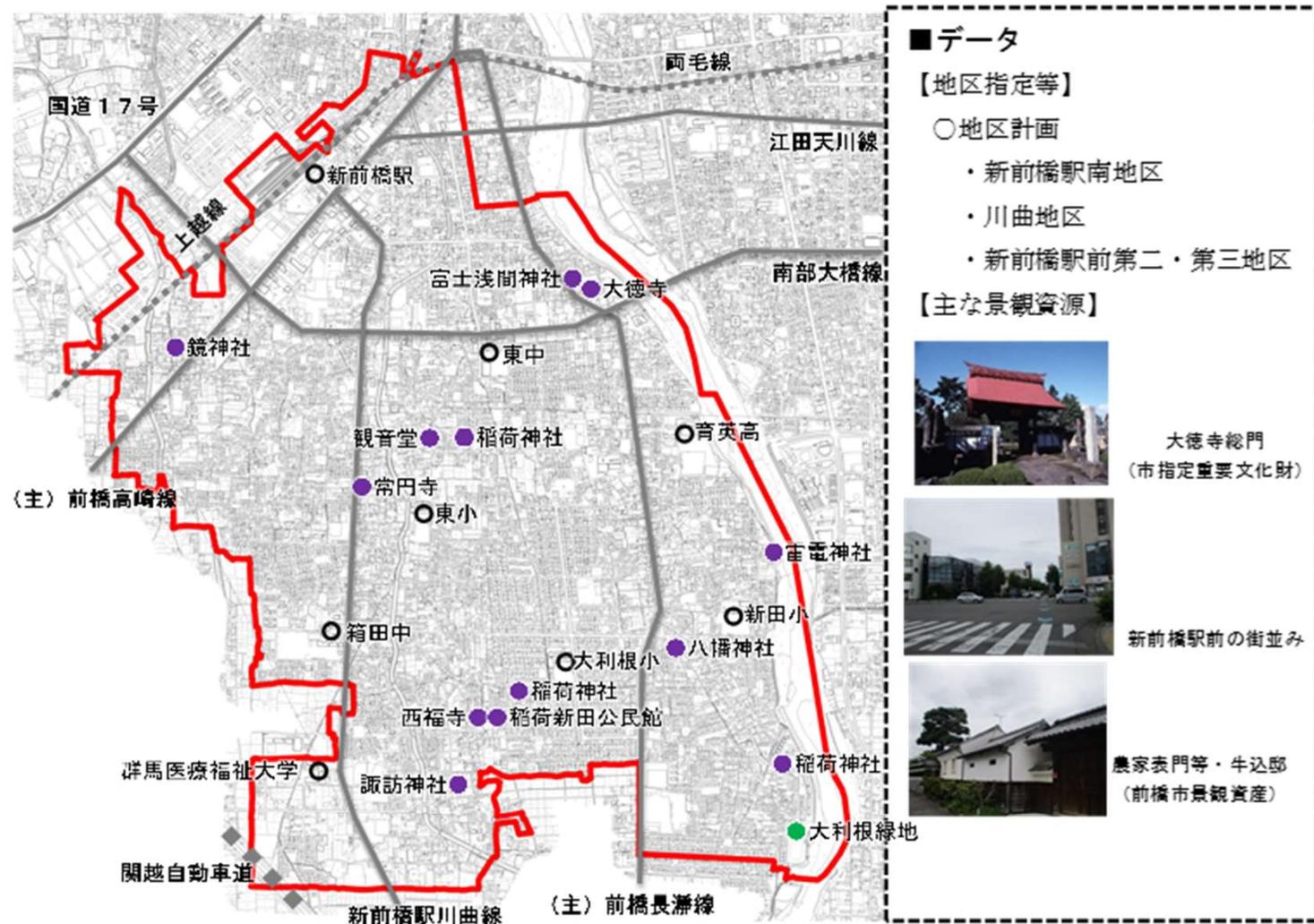
■景観形成の方向性

- 歴史的風致の維持向上
 - ・当地区の歴史的風致を維持するとともに、来訪者へのおもてなしの向上が求められます。
- 都市機能の向上と景観保全のバランス
 - ・駅周辺の機能向上とあわせて、無秩序な市街化の抑制と景観保全を考える必要があります。

【東地区】

■当地区の特徴と課題

- 高崎市に隣接する当地区は、利根川の右岸沿いに広がり、昭和40年代に造成された県内初の大规模住宅団地に象徴されるようにその大半が住宅地で構成されています。
- 地区北部には、東京・高崎方面からの玄関口である JR 新前橋駅があり、駅周辺には公共施設や商業施設、オフィス、地域中核病院などが集積し、本市の地域核に位置付けられています。
- 利根川や滝川、染谷川沿いの緑地や、道路沿いの街路樹が地域に彩りをもたらす一方、住宅地内の農地は減少傾向にあり、身近な緑地や赤城山の眺望の保全が課題となっています。
- 複数の鉄道路線が乗り入れる JR 新前橋駅は、オフィスや学校などの集積もあって多くの乗降客が見られますが、駅周辺では屋外広告物が乱立し、駅前景観のあり方が懸念されています。



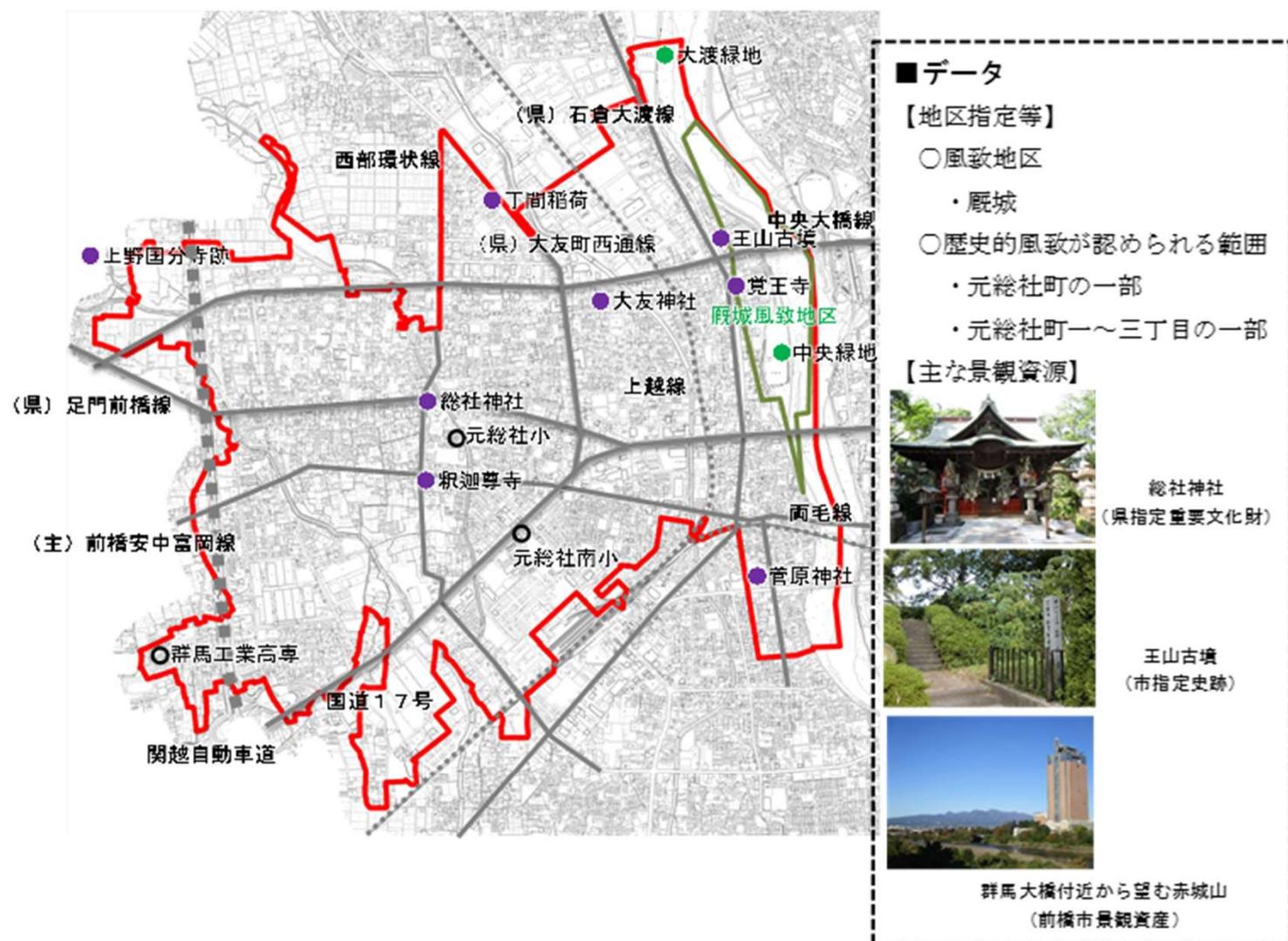
■景観形成の方向性

- JR 新前橋駅周辺の景観のあり方
 - ・本市の西の玄関口であり、都市機能が集積した地区にふさわしい景観形成が求められます。
- 地区景観の保全
 - ・生活の中で潤いや安らぎが感じられる地区景観を維持保全する必要があります。

【元総社地区】

■当地区の特徴と課題

- 中心市街地に隣接する当地区は、東京・高崎方面からの大動脈である国道17号や関越自動車道前橋ICに象徴されるように、本市における交通の要衝として発展を続けています。
- 昭和30年代から始まった土地区画整理により都市的に整備された区域が多く、整然とした街並みの住宅地のほか、商業地や工業地などの多様な用途が集積しているのが特徴です。
- 古墳や国府跡、千年以上の歴史を有する古社などの存在から「東国文化の中心地」と称されており、地区の一部はそれらにまつわる歴史的風致が認められる範囲となっています。
- 都市的な整備が進む一方で、当地区ならではの豊かな歴史が感じられにくくなってきており、緑地も減少傾向にあることから、自然的景観や歴史的風致の維持向上が課題となっています。



■景観形成の方向性

- 前橋IC周辺～国道17号の沿道景観のあり方
 - ・東京・高崎方面からの入り口として、前橋らしさを感じられる沿道景観が求められます。
- 歴史的風致と自然的景観の保全
 - ・都市整備を進める際には、地区固有の歴史性や緑地の保全に十分配慮する必要があります

【総社地区】

■当地区の特徴と課題

- 当地区には古代から近代にかけての歴史的資源が数多く残ることから、市内では「歴史の宝庫」として認識されており、地区の一部は歴史的風致維持向上計画の重点区域に指定されています。
- 地区内には、整然とした街並みの住宅地や商業地、工業地が見られ、JR 群馬総社駅周辺整備や隣接する吉岡町の人口集積なども相まって、地区のますますの発展が期待されています。
- 不整形な宅地や込み入った道路が多く見られる区域では、古墳や寺社の敷地の際まで住宅が建設されるなど、歴史的資源との調和が課題となっています。
- まとまった農地がある地区の南西部には、「養蚕農家とかしくね」から成る独特の集落景観が残されていますが、社会情勢の変化等により、その維持保全が懸念されています。



■データ

【地区指定等】

- 風致地区・敷島
- 歴史的風致維持向上計画重点区域
・総社及び総社山王地区
- 地区計画・大屋敷
・前橋問屋団地

【主な景観資源】



総社古墳群
(国指定史跡)



天狗岩用水
(世界かんがい施設遺産)



養蚕住宅群とかしくね
(前橋市景観資産)



総社秋元公歴史まつり

■景観形成の方向性

- JR 群馬総社駅周辺の景観のあり方
・本市の北の玄関口であり、歴史の宝庫の入り口にふさわしい景観形成が求められます。
- 歴史的風致の維持向上
・歴史的資源と住宅地との調和、固有の集落景観の維持保全を図る必要があります

【南橘地区】

■当地区の特徴と課題

- 本市の大動脈の一つである国道17号沿線を中心に発展を続ける地区で、令和5年には国道17号上武道路沿いに「道の駅まえばし赤城」がオープンし、多くの来訪者を集めています。
- 赤城南麓の最西端に位置し、なだらかな傾斜地と広い平坦地で構成され、地区の4割は農地や古くからの住宅地で、6割は整然とした街並みの住宅地や商業地が広く分布しています。
- 広瀬川や桃ノ木川などが貫流する、赤城山と利根川に囲まれた風光明媚な土地であることに加え、大規模なスポーツ競技場や教育機関の集積も相まって、市内屈指の人口集積があります。
- 国道17号などの既存の幹線道路沿線で見られる屋外広告物の乱立への対応と、上武道路などの新たな幹線におけるこれからの道路景観のあり方が懸念されています。



■景観形成の方向性

- 国道17号の沿道景観のあり方
 - ・にぎやかなロードサイドにあっても、周辺との調和に配慮した沿道景観が求められます。
- 拠点施設の道路景観
 - ・道の駅まえばし赤城の周辺道路は、屋外広告物の適正配置には特に留意する必要があります。

【清里地区】

■ 当地区の特徴と課題

- 本市の最西端、榛名山の東麓に位置する当地区は、養蚕が盛んであった名残から現在も農地が多く、農村集落と主要幹線沿いの住宅地、地区南部の住宅団地で構成されています。
- 江戸時代に三国街道（佐渡往還）であった地区西部の県道沿いには、現在も重厚な蔵や板塀が残り、金古宿（高崎市金古町）から続く街道集落の古い街並みを垣間見ることができます。
- かつて高名な養蚕家を輩出した当地区には、現在も大型の養蚕農家が点在しますが、蔵や板塀の街並みとともに減少傾向にあり、地区の歴史をいかに語り継ぐかが課題となっています。
- 関越自動車道駒寄スマート IC 周辺では、ショッピングモールの開業（吉岡町側）や工業団地の開発計画などから、大型の建物や屋外広告物と地区景観の調和が懸念されています。



■ データ

【地区指定等】

- 地区計画
 - ・駒寄スマート IC 周辺地区

【主な景観資源】



野良犬獅子舞
(市指定重要無形民俗文化財)



旧街道沿いの街並み



養蚕農家・小池邸
(前橋市景観資産)

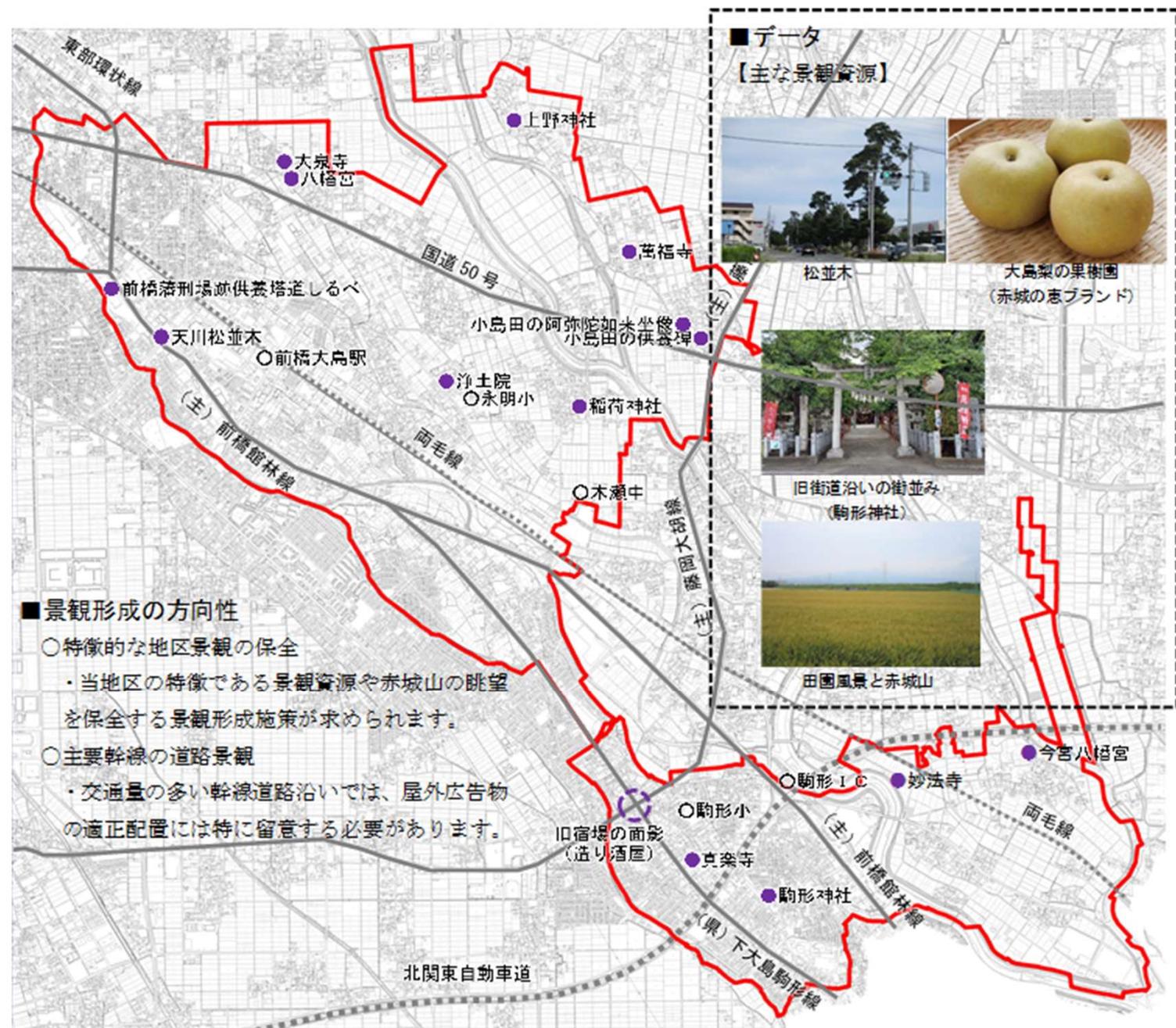
■ 景観形成の方向性

- 地区の歴史の継承
 - ・地区の誇りある歴史を語り継ぎ、保全する機運の醸成が求められます。
- 拠点施設の道路景観
 - ・駒寄スマート IC の周辺道路は、屋外広告物の適正配置には特に留意する必要があります。

【永明地区】

■当地区の特徴と課題

- 本庁管内に隣接する区域と南方の飛び地となっている区域では、整然とした街並みの住宅地と工業地が見られ、東部には古くからの住宅地と平坦な農地、農村集落が広がっています。
- この地はかつて古利根川の河道であったことから、河原石が含まれる砂地でも良く育つ梨の栽培が古くから盛んで、広い範囲で果樹園や直売所が建ち並ぶ風景を見ることができます。
- 地区西部の県道沿いの古い松並木や、明治時代に創業した造り酒屋、戦国時代に創建した古社、国道50号から見える赤城山を背景とする田園風景などが特徴的な景観です。
- 北関東自動車道や国道50号、JR 両毛線が地区内を縦横に通っており、交通利便性が高い反面、地域の一体感の醸成や周辺景観との調和、屋外広告物の乱立などが懸念されています。



【城南地区】

■当地区の特徴と課題

- 赤城南麓の緩やかな傾斜からなる水田地帯で、田園の中に農村集落が点在する風景が大半を占め、一部の区域には整然とした街並みの住宅地や工業地が見られます。
- 大室古墳群に象徴されるように、当地区には数多くの歴史的資源があり、中でも赤城山信仰に由来する古社や伝統行事が残る区域は、歴史的風致が認められる範囲となっています。
- JR 駒形駅の北側には、学校法人が運営するこども園から大学までの各教育施設が集積し、周辺には複数の専門学校も立地していることから、学園都市を想起させる街並みとなっています。
- 北関東自動車道や国道50号、国道17号上武道路、JR 両毛線が区内を縦横に通り、地域の一体感の醸成や周辺景観との調和、屋外広告物の乱立などが懸念されています。

■データ

【地区指定等】

○地区計画

- ・荒砥工業団地
- ・下大島東地区
- ・富田地区（一部）
- ・東大室地区
- ・多田山産業団地

○歴史的風致が認められる範囲

- ・二之宮町の一部

【主な景観資源】



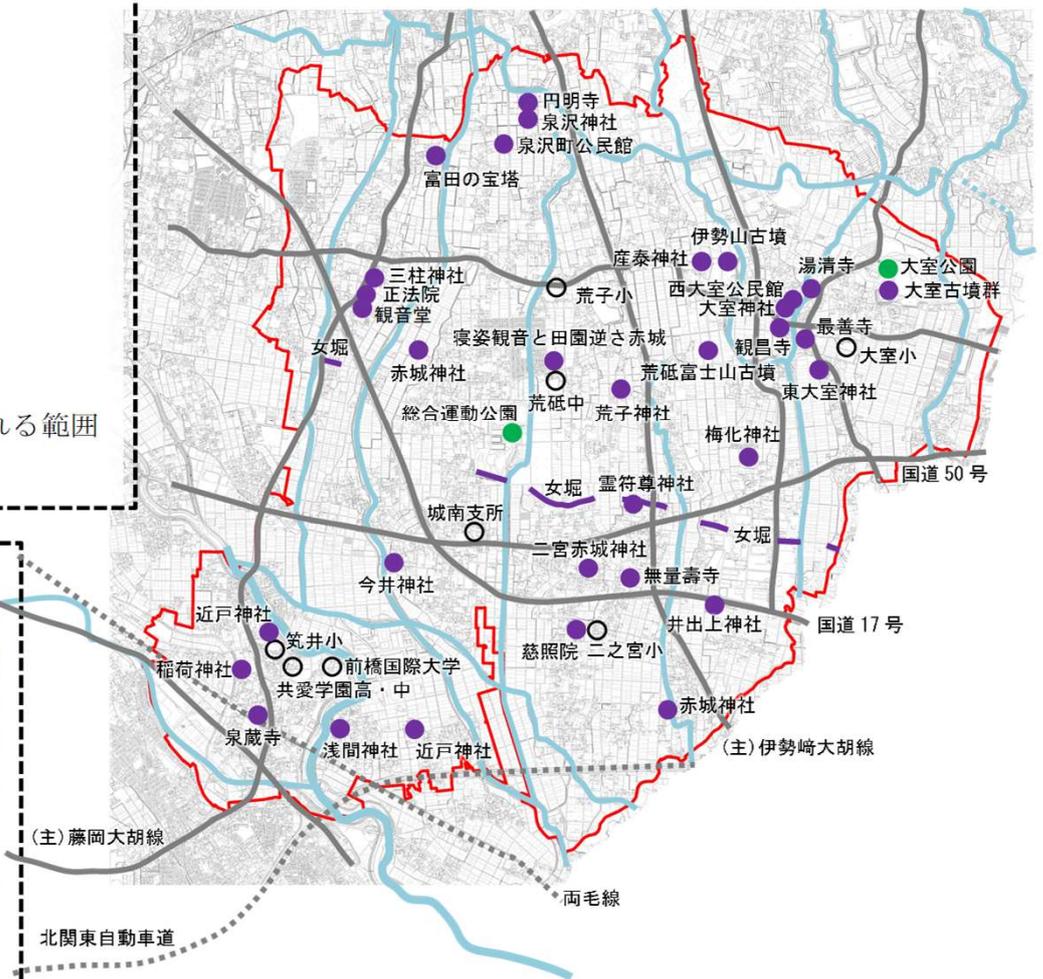
大室古墳群
(国指定史跡)



産泰神社
(県指定重要文化財)



寝姿観音と田園逆さ赤城
(前橋市景観資産)



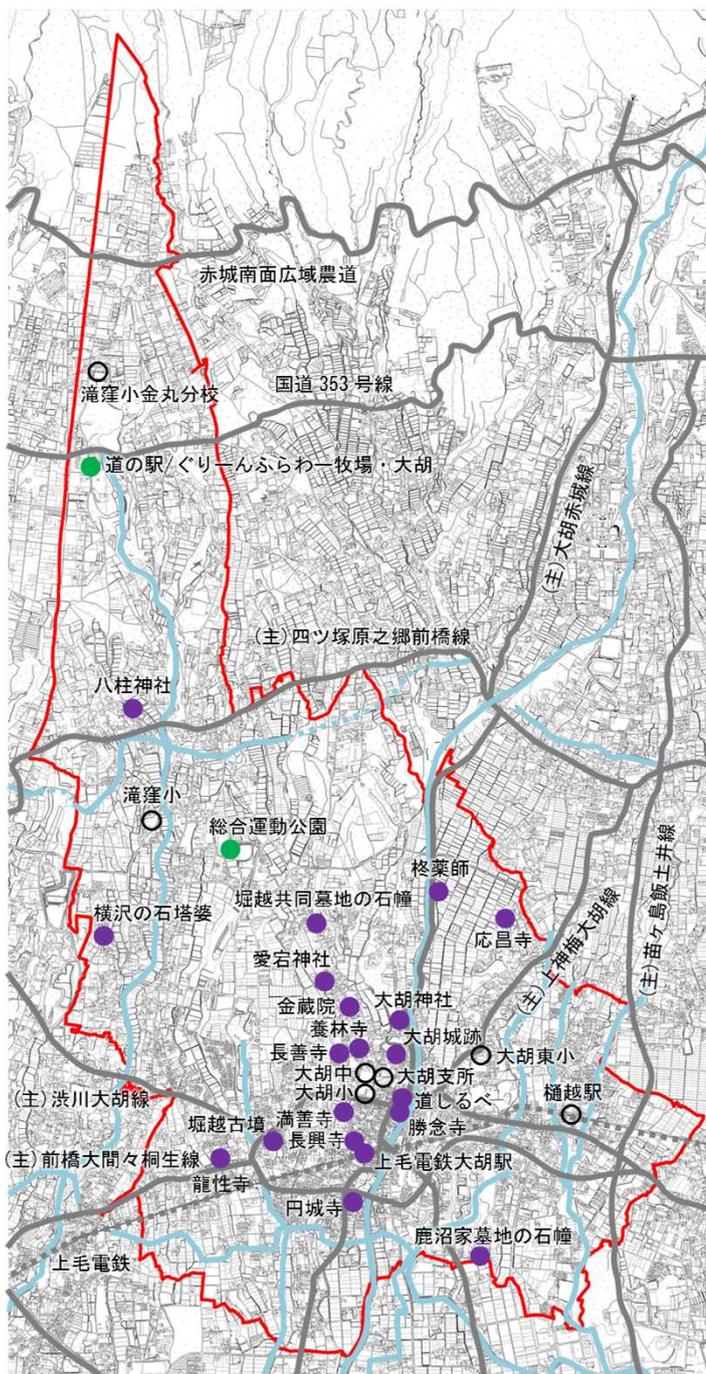
■景観形成の方向性

- 特徴的な地区景観と歴史的風致の保全
 - ・当地区の特徴である景観資源や歴史的風致、農村景観を保全する景観形成施策が求められます。
- 主要幹線道路沿いの景観
 - ・交通量の多い幹線道路沿いでは、屋外広告物の適正配置に特に留意する必要があります。

【大胡地区】

■当地区の特徴と課題

- 赤城の裾野に位置し、北部は山林が占め、南部は農地・農村集落、上毛電鉄沿線や主要道路沿いは古くからの整然とした街並みの住宅地や新興住宅地、商業地が広がっています。
- 大胡城の城下町・日光裏街道の宿場町として栄えた区域には、大胡城跡や歴史ある寺社が多く残るほか伝統行事も継承されており、歴史的風致が認められる範囲となっています。
- 地区の中央を流れる荒砥川沿いは南方に視界が開け、豊かな緑と高い空を感じられるとともに、川沿いの土手には季節感のある風景が見られ、特徴的な地区景観を形成しています。
- 道の駅ぐりーんふらわー牧場は本市の観光資源の一つですが、近年、周辺の農地や森林で太陽光発電設備の設置が増加しており、自然環境や景観面への影響が課題となっています。



■データ

【地区指定等】

- 歴史的風致が認められる範囲
 - ・大胡町の一部
 - ・堀越町の一部
 - ・河原浜町の一部

【主な景観資源】



大胡城跡
(県指定史跡)



上毛電気鉄道大胡駅駅舎
(国登録有形文化財)



道の駅ぐりーんふらわー牧場



養林寺の山門
(前橋市景観資産)

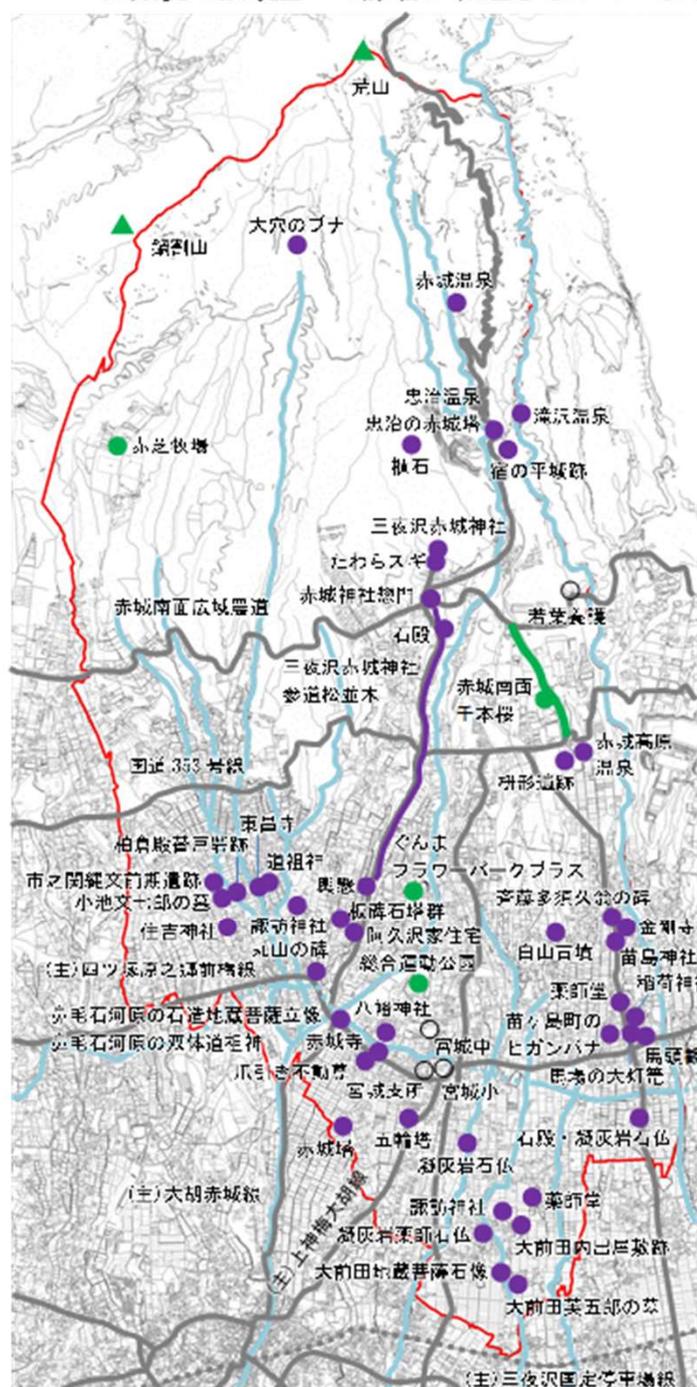
■景観形成の方向性

- 特徴的な地区景観と歴史的風致の保全
 - ・当地区の特徴である荒砥川沿いの風景や歴史的風致を保全する景観形成施策が求められます。
- 太陽光発電設備の適正設置
 - ・地区北部で増加している太陽光発電設備と自然環境・景観との調和を考える必要があります。

【宮城地区】

■当地区の特徴と課題

- 赤城の裾野から荒山山頂までを範囲とする当地区は、その約半分が山林に覆われ、見晴らしが良い高標高地には別荘地が点在し、緩斜面地には農地と農村集落が広がっています。
- 古くは旧石器時代からの遺跡や古墳、石造物など数多くの歴史的資源が残されており、特に、赤城山信仰の本山とされる神社と参道沿いは、歴史的風致が認められる範囲となっています。
- 赤城南面千本桜、歴史ある寺社、釣り堀、赤城温泉郷など、数多くの観光資源がある一方で、観光地としての景観的なまとまりの弱さが指摘されています。
- 近年、観光施設や歴史的資源、別荘地などの周辺で太陽光発電設備の設置が増加しており、自然環境や景観面への影響が課題となっています。



■データ

【地区指定等】

- 歴史的風致が認められる範囲
 - ・三夜沢町の一部
 - ・柏倉町の一部

【主な景観資源】



三夜沢赤城神社参道松並木
(前橋市景観資産)



赤城南面千本桜



阿久沢家住宅
(国指定重要文化財)



馬場の大燈籠
(市指定史跡)

■景観形成の方向性

- 観光資源、農村景観、歴史的風致の活用
 - ・当地区の特徴である観光資源、農村景観と歴史的風致を生かした、まとまりのある景観形成が求められます。
- 太陽光発電設備の適正設置
 - ・観光施設や歴史的資源の周辺で増加している太陽光発電設備と自然環境・景観との調和を考える必要があります。

前橋ならではの景観（一例）



大沼（赤城山）



大沼（赤城山）



覚満淵（赤城山）



小沼（赤城山）



ばら園



広瀬川



前橋るなばあくのクスノキ
（※景観資産）



群馬大橋付近から望む赤城山
（※景観資産）



赤城山大沼のアイスバブル
（※景観資産）



端気町から眺望する赤城山
（※景観資産）



赤城山鳥居峠からの雲海
（※景観資産）



前橋駅前ケヤキ並木通り
（※景観資産）



臨江閣
（※景観資産）



昭和庁舎
（※景観資産）



群馬会館
（※景観資産）

※景観資産：本市の良好な景観形成に寄与する建造物や樹木、景色を本市が誇るべき「景観資産」として登録し、市内外への周知を図る制度

前橋ならではの景観（一例）



景観に関するご意見を教えてください。



アンケートにご協力をお願いします。

前橋市都市計画課

[TEL:027-898-6974](tel:027-898-6974)

toshikeikaku@city.maebashi.gunma.jp